

日本学生支援機構が発行する ソーシャルボンドへの投資について

株式会社鳥井は、独立行政法人日本学生支援機構が発行するソーシャルボンドへの投資を決定しました。

「ソーシャルボンド」とは調達した資金が社会課題の解決に用いられる債券のことであり、資金使途がSDGsに貢献する事業に特定される、いわゆる「SDGs債」に該当し、SDG達成に資するプロジェクトに供給されます。

●「ソーシャルボンド」へ投資に至った背景

株式会社鳥井は、昭和36年の設立以来、「常に最新技術を追求し、お客様にご満足いただける精巧な塗装技術で社会に貢献する」を基本理念に経営を貫いております。

長年にわたり培ってきた溶剤焼付塗装及び粉体焼付塗装技術により、「塗装業界のリーディングカンパニー」として、工業機械塗装、一般塗装・建築塗装の両分野における 高品質・高精度の製品づくりを支え、国内外のお客様より高い評価を得ています。

また、世界中のみなさんの未来が豊かであり続けられるように、SDGsの考えにも賛同し、企業として様々な取り組みを行っております。

自社の社員育成に留まらず、教育に資する活動に取り組むことは、コロナ禍で閉塞的な世の中において国内経済の土台を作るために今最も重要なことのひとつと考え、このたびSDGsの目標4.「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に貢献する日本学生支援機構（JASSO）への投資を決定しました。

弊社の資産運用を通じて、広く教育支援に貢献できることを期待しております。

